

H29年度 特定非営利活動法人晃智会 事業報告書

H30年4月24日

1. 事業の経緯
2. 職員の状況
3. 利用者の状況

1. 事業の経緯

H29年4月より特定非営利活動法人晃智会 ROHAS（以下 ROHAS）での利用者受け入れを開始しました。

施設運営については知名度の低さもあり、開設当初から利用者獲得のため地域の自治体や関連施設、養護学校、計画相談員への挨拶回りを実施してきました。

職員募集についてはハローワークや人づてで4月中に順調に人員確保に至り、7月には医師との嘱託契約に至りました。また協力医療機関として「光クリニック」と提携を結びました。

設備投資として消防法に基づきスプリンクラー設置を行いました。それに伴い追加融資を実施しました。

利用者推移については開設当初からあまり伸びず年度末の3月でも一日平均3.4人、稼働率17%という低さに留まっております。ただ少ないながらも徐々にリハビリ目的、入浴目的など当施設の特徴に沿う利用相談が散見されております。

また養護学校の卒業を控えた医療ケアが必要とされる障害児の受け入れ先の確保にご家族や養護学校の職員が難渋している現状があり、当施設にも体験利用の要望がありました。しかし制度的に受け入れる方法がないため、実費以外無償での受け入れを実施しました。これらの受け入れを制度的に円滑に行うために、千葉市・市原市・袖ヶ浦市の各自治体で日中一時支援事業の申請を行い、H30年2月1日より許認可を得ました。今後は放課後デイサービスの許認可についても検討していく予定です。

施設内活動については施設イベント（カラオケ・ポートタワー・公園外出など）で利用者個々の希望に沿った社会活動の実施、送迎の過程で公共交通機関利用の学習をするなど社会的なリハビリテーションも実施でき、施設職員の尽力により利用者から喜ばれる施設運営が出来ているのではないかと考えております。

2. 職員の状況

H30年3月31日現在						
	管理者*	サビ管*	生活支援員	看護師	P T ・ O T	医師
職員数	1	1	3(2)	1	3**	1**
	*兼務		()うちパート数		**嘱託職員	

生活支援員パート1名がH30年4月1日より正職員採用となりました。

3. 利用者の状況

月別・障害区分別利用者の推移(延べ数)

単位:人							
	利用者数	区分3	区分4	区分5	区分6	計	一日平均 体験利用
4月	5	16		7	4	27	1.4
5月	5	16		13	1	30	1.3
6月	5	18		13	0	31	1.4
7月	5	16		13	10	39	1.9
8月	5	19		11	7	37	1.6
9月	5	16		14	3	33	1.6
10月	9	27	3	14	10	54	2.5
11月	9	35	4	15	12	66	3.0
12月	9	37	4	14	12	67	3.2
1月	9	36	4	12	8	60	3.0
2月	9	35	4	13	12	64	3.2
3月	11	40	8	14	12	74	3.4

*体験利用のうち3名はH30年4月より利用開始